

平成27年 ミニレター 教育センター 6月号



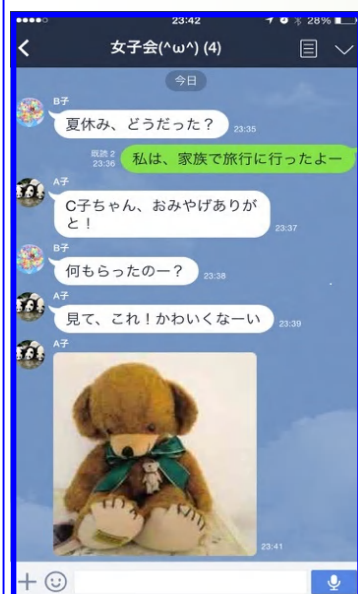
◆ 1 ページ

- ・研修の様子 (情報モラル研修)
- ・学校紹介 (中広中学校)
- ・案内 (土曜開館 特別セミナー)

◆ 2 ページ 教育最前線

- ・ I 「アクティブ・ラーニング」を見据えた授業 『理科編』
- ・ II 教育委員会発！情報FLASH「言語・数理運用科」指導第一課より

広島市教育センター



蒸し暑い日が続きます。園・学校では4月からの保育・学習のまとめを行うとともに、子ども達の夏休みの過ごし方についても考える時期になりました。

上の写真は6月5日(金)に市役所講堂で開催された「情報モラル研修」(情報教育担当者研修, 新任情報教育担当者研修合同開催)の様子です。竹内先生は公立中学校教諭, 寝屋川市教育委員会の指導主事を経て, 現在, 兵庫県立大学人間形成学部准教授として勤めておられます。講話では, LINEのグループチャット(画面上で行う, 複数で会話ができるアプリ)の事例が示され, 対応策について話がありました。以下はその時の講話の一部です。

左の画面の後, C子は, 怒ってA子を仲間はずれにしますが, A子にはわけがわかりませんでした。後日, それに気付いたA子は, LINEで謝ろうとします。このような事例に対して, どのような対応をとればよいのでしょうか。竹内先生は, 「LINEではなく実際に顔を見て言葉で謝ることが大切です!」とおっしゃられました。(ちなみに, C子が怒った理由は文章の最後に「?」を付け忘れたからです。)

また, 「なぜ, 私たち大人に相談してくれないのか?」と聞くと, 「先生や親は, よく知りもしないのに, 大げさにされるのでいや」と答える子どもが多いそうです。そこで, 大人は「確かに, SNSとかよく知らないけど, そういうことに詳しい大人を知ってるよ。相談してみない?」とアドバイスしてはどうかと話されました。

学校紹介

中広中学校

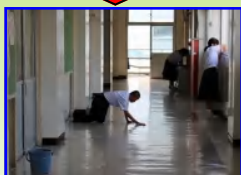
学校を磨く!!心を磨く!!

無言清掃

学校全体が
鎮まる18分間



開始時の30秒の黙想



十分間雑巾を使って黙って掃除をします



中広中学校

では, 5年前から無言清掃に取り組んでいます。開始時には30秒間の黙想を行い, 静かに息を整え, 掃除への心構えを作ります。その後, 「お願いします!」の大声で挨拶をし, 10分間黙って掃除をします。時間内に担当部分が終われば+αの清掃をします。終了の音楽が流れたら, 片付けをし, 再び30秒の黙想をして, 自分自身で今日の掃除の振り返りをします。掃除リーダーが司会をして1分間の反省をします。チャイムが鳴ると「ありがとうございました!」の挨拶で無言清掃が終了です。

掃除道具の使い方や掃除の方法等, 全教職員が共通した指導を行っています。

学校を磨くだけでなく, 自らの心を磨く清掃時間です。



終了時の30秒の黙想



グループで振り返り



掃除リーダーが担任へ報告

案内

土曜開館 特別セミナー

7月18日(土)

配置校指導教員の
お悩み相談室

研修の内容や進め方, 書類の作成等, お困りのことはありませんか。配置校指導教員としての職務を遂行される上で生じるお悩みにお応えします。相談しあって, 解決策を探りましょう。

13:30~

ICT基礎演習①
「明日から授業で使える
フラッシュ型教材!」

「フラッシュ型教材」とは, フラッシュカードのように, 課題を瞬時に提示するデジタル教材のこです。当日作成した教材等は持ち帰る事ができます。

申込・問合せは
広島市教育センターまで

教育最前線Ⅰ シリーズ「アクティブ・ラーニング」を見据えた授業②

次期学習指導要領では、「どのように学ぶのか？」という学びの質や深まりを重視し、課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習を一層充実していく必要があります。その学習のヒントとなるよう、毎回、各教科・領域等においてどのような授業を行うべきかシリーズで紹介しています。第2回は、理科です。

理科編

イメージ図を活用し、主体的・協働的に、自ら見いだした問題を解決する

小学校第5学年 「ものの溶け方」

理科の授業は、子どもたちが問題解決の過程を踏まえ、自ら見いだした問題を解決していく授業です。その過程の中で、知識・技能を身に付け、予想や仮説と実験結果とを比較・関係付けることで理科で身に付けさせたい科学的な見方や考え方、問題解決の能力を獲得していきます。ここでは、イメージ図を活用して子どもたちが主体的・協働的に考える授業例を紹介します。

学習問題 見えなくなった食塩は、どこに行ったのでしょうか。

1 事象提示

できるだけ子どもの既習事項、経験で解釈できるよう、身近な事象を提示することが大切です。

あれ？食塩が見えなくなったぞ。食塩はどこに行ったのかな。



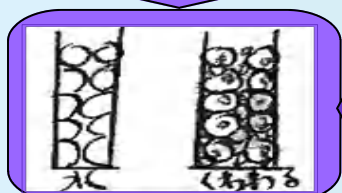
2 仮説の設定・交流

自分なりの仮説をもつことで、学習問題が自分ごととなります。また、イメージ図を活用することで言語活動の充実が図れます。

なくなったんじゃないかな。

小さくなって見えなくなったのかな。

水のすき間に、食塩が入ったんじゃないかな。



3 実験と結果の交流

自分の仮説を確かめるための計画を立てて、仮説が正しいかを確かめるために実験を行います。結果を交流することで、共有化が図れます。

水を蒸発させてみよう。

ルーペで見てみよう。

食塩を水に入れる前後で、重さを比べてみよう。

イメージ図のよさ

目に見えない分子を「イメージ図」として表すことによって、自分の考えを伝えやすくなるとともに共有化が図りやすくなります。

4 考察

学習問題と照らし合わせながら、わかったことを整理させます。

食塩は見えなくなっても、食塩は水(食塩水)の中にある。



食塩は溶けて見えなくなっても、水の中にあることがわかったから、水と食塩が一体化した図をかこうかな。

教育最前線Ⅱ 教育委員会発! 情報FLASH

小学校第5学年 「わたしたちのサンフレッチェ広島」

言語・数理運用科 **新** 教材

言語・数理運用科は各教科等で身に付けた力を活用し、「情報を取り出す力」「思考・判断する力」「表現する力」を育む教科です。実践の際は、どのような力を子どもに付けていくのかを常に意識しながら、各教科の授業と関連づけて授業を構想していくことが大切です。

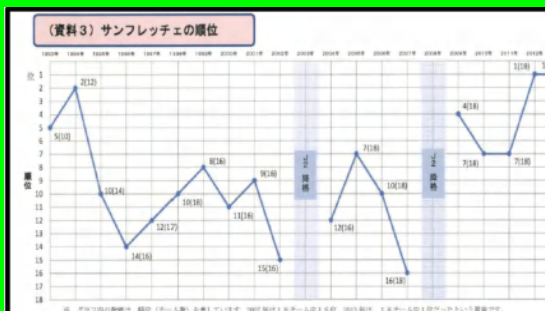
このコーナーでは、今年度の改訂版のテキストの発刊に当たり新たに新単元として追加した中から、小学校第5学年「わたしたちのサンフレッチェ広島」の第1時で「情報を取り出す力」の具体を紹介します。

資料1 サンフレ初優勝新聞記事



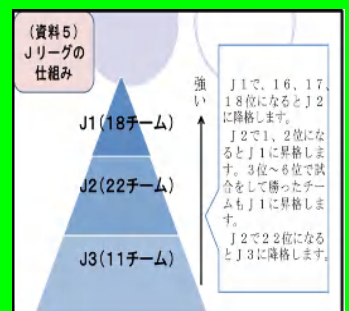
新聞から、見出しやキャプション、写真を手掛かりにして事実や主張などの情報を読み取る力

資料3 サンフレッチェの順位



折れ線グラフから、表題、軸、単位等を手掛かりとして、変化や傾向等の情報を読み取る力

資料5 Jリーグのしくみ



イメージ図から、主旨や概要などの情報を読み取る力